

2026年度

北海道医療大学大学院医療技術科学研究科

臨床検査学専攻

修士課程

博士課程

学生募集要項

目次

■ 臨床検査学専攻 修士課程	
□ 教育理念・教育目標・三方針	2
□ 学生募集要項／臨床検査学専攻 修士課程	
1. 一般選抜	6
2. 社会人選抜	8
■ 臨床検査学専攻 博士課程	
□ 教育理念・教育目標・三方針	12
□ 学生募集要項／臨床検査学専攻 博士課程	
1. 一般選抜	16
2. 社会人選抜	18
■ 修士課程・博士課程 共通	
□ 経済支援制度	22
□ 長期履修制度	23
■ 修士課程 教育課程・授業科目の概要	26
■ 博士課程 教育課程・授業科目の概要	30

修士課程

教育理念・教育目的・教育目標・三方針

医療技術科学研究科 臨床検査学専攻 修士課程

教育理念

医療技術の進歩と医療環境、社会環境の変化により高度化、多様化が進む医療分野に対応できる高度な専門性ならびに指導力を備え、人間性豊かな高度専門職業人を養成することにより、保健・医療分野の発展と人類の健康増進に貢献することを医療技術科学研究科臨床検査学専攻(修士課程)の教育理念とする。

教育目的

医療技術科学研究科臨床検査学専攻(修士課程)の教育理念に沿って、人々の健康増進と保健・医療分野の発展のために、臨床検査学の先進的な知識と技術を持って、質の高い臨床検査を実践でき、主体的に学び成長し、指導的役割を担う高度専門職業人の養成を目的とする。

教育目標

医療技術科学研究科臨床検査学専攻(修士課程)の教育目的に沿って、以下の教育目標を定める。

- ① 幅広い学識と生命を尊重する豊かな人間性を備えた人材の養成
- ② 臨床検査分野における高度な知識と技術を備え、質の高い臨床検査を実践できる人材の養成
- ③ 優れた問題解決能力を備え、包括的な視野を持って臨床検査の管理運営を実践できる指導的役割を担う人材の養成。
- ④ 国内外の保健・医療分野への貢献を視野に入れ、主体的に学び、修得した能力を社会へ還元し成長できる人材の育成

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

本研究科では、人々の健康増進と保健・医療分野の発展のために、高度専門職業人として臨床検査学の最先端の知識と技術を修得、実践し、自己研鑽ができる指導的役割を担う人材を育成する。そのため、本研究科の求める人材像は次のとおりとする。

- ① 生命を尊重し、他者を理解し、大切に思う心がある者
- ② 臨床検査学領域の高度な専門性と研究能力を有する高度専門職業人をめざす者
- ③ 医療現場において指導的役割を担う医療人をめざす者
- ④ 保健・医療の分野に深い関心を持ち、自己研鑽ができる者

なお、入学者選抜区分ごとの入学希望者に求める能力、水準等の判定方法は以下のとおりです。適性を総合的に評価して入学者を選抜する。

「一般選抜」は、英語及び臨床検査学領域に関する専門科目の筆記試験により修学に必要な学力を評価し、さらに志望理由書、履歴書及び業務調書などの出願書類と面接により修学意欲及び研究計画の妥当性などについて評価する。

「社会人選抜」は、小論文により論理的思考力、表現力を評価し、さらに志望理由書、履歴書及び業務調書などの出願書類と面接により修学意欲及び研究計画の妥当性などについて評価する。

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

本研究科は、本学の基本理念を重視し、臨床検査学に関する深い専門性を持って、保健・医療の分野へ貢献する高度専門職業人の育成を目的とし、学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)に掲げる能力の修得に必要な教育・研究を实践する教育課程を編成・実施する。本研究科では以下のとおりカリキュラム・ポリシーを策定し、これに基づき講義、演習を行う。

- ① 幅広い学識、高い倫理観を備えた医療人として、多様な背景を持った人々と共感し、円滑なコミュニケーションを行う能力の修得を目的として、科学の基礎知識に関する科目、病態の成因機構に関する科目、保健・医療制度や医療倫理をテーマとする内容を含む科目、チーム医療やコミュニケーションをテーマとする内容を含む科目を配置する。
- ② 臨床検査に携わる高度専門職業人として、医療環境の変化や社会的ニーズを把握し、臨床検査や関連研究から新しい知識と技術を修得、実践・応用し、質の高い臨床検査を提供できる能力の修得を目的として、最新の診断法や治療法とそれに関わる臨床検査に関する科目、学部教育を基盤とした臨床検査分野の専門性を深化させる特論と演習科目、研究遂行に必要となる情報収集や解析方法、研究倫理などの知識や技術に関する科目を配置する。
- ③ 様々な視点から現状の課題と今後の医療環境の変化を把握し、科学的根拠に基づいた確かな判断を持って、組織の管理運営を实践できるリーダーとしての能力の修得を目的として、医療組織や検査室の管理運営をテーマとする内容を含む科目、最新の診断法や治療法とそれに関わる臨床検査に関する科目、Society 5.0 による臨床検査環境の変化を視野に入れた数理・データサイエンス・AI の修得と活用に関する科目を配置する。
- ④ 身近な地域および国際的な保健・医療や社会の動向に目を向け、常に自己研鑽に務め、修得した能力を社会へと還元し、自ら成長できる能力の修得を目的として、国際的な医療の動向をテーマとする内容を含む科目、予防医学や感染症予防に関する科目、新しい診断法や治療法に関する英語論文を主体的に探索し読解する科目、主体的な知識や技術の修得と応用、自己研鑽による成長を目的とした研究科目を配置する。

学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

医療技術科学研究科臨床検査学専攻(修士課程)の教育目標に基づき、以下の要件を満たすことで修士(臨床検査学)の学位を授与する。

- ① 幅広い学識、高い倫理観を備えた医療人として、多様な背景を持った人々と共感し、円滑なコミュニケーションを取る能力を身につけていること。
- ② 臨床検査に携わる高度専門職業人として、医療環境の変化や社会的ニーズを把握し、臨床検査や関連研究から新しい知識と技術を修得、実践・応用し、質の高い臨床検査を提供できる能力を身につけていること。
- ③ 様々な視点から現状の課題と今後の医療環境の変化を把握し、科学的根拠に基づいた確かな判断を持って、組織の管理運営を实践できるリーダーとしての能力を身につけていること。
- ④ 身近な地域および国際的な保健・医療や社会の動向に目を向け、常に自己研鑽に務め、修得した能力を社会へと還元し、自ら成長できる能力を身につけていること。

医療技術科学研究科 臨床検査学専攻 修士課程
学生募集要項

【 一般選抜 】

【 社会人選抜 】

【 一般選抜 】

1. 募集人員

臨床検査学専攻： 4 名 （社会人選抜含む）

2. 出願資格

下記のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者、又は 2026 年 3 月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、又は 2026 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者、又は 2026 年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 文部科学大臣の指定する専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る)を修了した者、又は 2026 年 3 月までに修了見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 本研究科が個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めたと者
(2026 年 3 月 31 日までに満 22 歳に達する者に限る)

3. 出願期間

<第 1 回>	: 2025 年 10 月 10 日(金) ~ 10 月 23 日(木) 17:00 必着
<第 2 回>	: 2026 年 2 月 20 日(金) ~ 3 月 2 日(月) 17:00 必着

※出願に際しては、あらかじめ指導を希望する教員に連絡し、履修・研究計画等について確認をしてください。
指導を希望する教員への連絡方法が不明な場合は、入試広報課までご連絡ください。

4. 出願手続

入学志願者は、各回の出願期間内に下記の書類を入試広報課に提出、又は郵送してください。

- (1) 入学願書 A・B・C票 *
- (2) 成績証明書（最終出身機関長が発行し、厳封したもの）
- (3) 卒業(修了)証明書、又は卒業(修了)見込み証明書
- (4) 志願理由書 *
- (5) 履歴書 *
- (6) 受験承諾書（就業中の者のみ、勤務先代表者の承諾書）*
- (7) 受験票送付用封筒（410 円分の切手を貼付すること）

「*」を付した書類は本学指定用紙(本募集要項に添付)

5. 入学検定料

入学検定料： 30,000 円 ※ 振替払込請求書兼受領証、又は払込受領証を入学願書C票に貼付すること。

6. 選考方法

学力試験、面接、提出書類等を総合して合格者を決定する。

7. 学力試験

試験日	時間	試験科目	試験会場
<第 1 回> 2025 年 10 月 31 日(金)	9:30~11:00	専門科目	札幌あいの里キャンパス (札幌市北区あいの里 2 条 5 丁目)
<第 2 回> 2026 年 3 月 9 日(月)	11:30~13:00	外国語 *	
	14:00~	面接	

* 辞書使用可(電子辞書は不可)

8. 合格発表

下記の日時にホームページ上で発表し、合格者本人宛に書面で通知します。

<第 1 回>	: 2025 年 11 月 10 日(月) 16:00
<第 2 回>	: 2026 年 3 月 18 日(水) 16:00

9. 入学手続

下記の期間内に入学手続を完了してください。入学手続完了者には入学許可書を交付します。

<第1回>	: 2025年11月11日(火) ~ 11月21日(金)
<第2回>	: 2026年3月19日(木) ~ 3月27日(金)

10. 納付金

(1) 入学手続時学納金

・入学金	:	200,000 円	(本学卒業生は免除)
・授業料(前期分)	:	400,000 円	
・後援会費	:	20,000 円	(入会金 5,000 円: 本学卒業生は免除、年会費前期 15,000 円)
入学手続時学納金合計	:	620,000 円	(本学卒業生は 415,000 円)

(2) 初年度学納金(9月)

・授業料(後期)	:	400,000 円	
・後援会費	:	15,000 円	(年会費後期 15,000 円)
初年度学納金(9月)合計	:	415,000 円	

(3) 2年次学納金

・授業料(年額)	:	800,000 円	
・後援会費	:	30,000 円	(年会費 30,000 円)
2年次学納金合計	:	830,000 円	

※入学金、授業料などの「経済支援制度」については、当該ページをご参照ください。

11. 入学辞退

入学手続完了後、やむを得ず入学を辞退する場合は、所定の手続きが必要になります。

速やかに「入学辞退届(本学様式)」を入試広報課まで電話で請求し、2026年3月31日(火)16:00までに提出してください。

入学金を除く学納金は、4月末日までに指定の口座に返還します。

なお期限までに「入学辞退届(本学様式)」の提出がない場合は、学納金等については、一切返還しませんのでご注意ください。

※一旦納入された入学金は返還しません。ご了承ください。

12. その他

(1) 出願に際しては、あらかじめ指導を希望する教員に連絡し、履修・研究計画等について確認をしてください。

指導を希望する教員への連絡方法が不明な場合は、入試広報課までご連絡ください。

(2) 入学願書を郵送する場合には書留郵便にて提出してください。締切日必着です。

(3) 一度提出した書類および検定料は返還いたしません。

(4) 入学を許可された者が卒業延期となった場合は、入学許可を取り消します。

(5) (4)の理由により入学許可を取り消された者は、前記「入学辞退」に従い、入学金を除く学納金の返還手続きをとります。

(6) 提出書類に重要事項の記載漏れや虚偽の記載があった場合は、合格発表後においても入学許可を取り消すことがあります。

13. 問合せ先

: 入試広報課 TEL 0120-068-222

E-mail: nyushi@hoku-iryo-u.ac.jp

〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢 1757

【 社会人選抜 】

1. 募集人員

臨床検査学専攻： 4 名 （一般選抜含む）

2. 出願資格

2026 年 4 月 1 日時点で、下記のいずれかに該当する者で、関連の専門領域で実務経験を有する者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (4) 文部科学大臣の指定する専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る)を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 医療系の短期大学または専修学校を卒業(修了)し、本研究科が個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(2026 年 3 月 31 日までに満 22 歳に達する者に限る)

3. 出願期間

<第 1 回>	: 2025 年 10 月 10 日(金) ~ 10 月 23 日(木) 17:00 必着
<第 2 回>	: 2026 年 2 月 20 日(金) ~ 3 月 2 日(月) 17:00 必着

※出願に際しては、あらかじめ指導を希望する教員に連絡し、履修・研究計画等について確認をしてください。
指導を希望する教員への連絡方法が不明な場合は、入試広報課までご連絡ください。

4. 出願手続

入学志願者は、各回の出願期間内に下記の書類を入試広報課に提出、又は郵送してください。

- (1) 入学願書 A・B・C 票 *
- (2) 成績証明書（最終出身機関長が発行し、厳封したもの）
- (3) 卒業(修了)証明書、又は卒業(修了)見込み証明書
- (4) 志願理由書 *
- (5) 履歴書 *
- (6) 業務調書 *
- (7) 受験承諾書（就業中の者のみ、勤務先代表者の承諾書）*
- (8) 「専門士」の証明書、又は専修学校が発行する修業年限および修了必要総授業時間数を証明する証明書（専修学校卒業(修了)者のみ）
- (9) 受験票送付用封筒（410 円分の切手を貼付すること）

「*」を付した書類は本学指定用紙(本募集要項に添付)

5. 入学検定料

入学検定料： 30,000 円 ※ 振替払込請求書兼受領証、又は払込受領証を入学願書 C 票に貼付すること。

6. 選考方法

学力試験、面接、提出書類等を総合して合格者を決定する。

7. 学力試験

試験日	時間	試験科目	試験会場
<第 1 回> 2025 年 10 月 31 日(金)	9:30~11:00	小論文	札幌あいの里キャンパス (札幌市北区あいの里 2 条 5 丁目)
<第 2 回> 2026 年 3 月 9 日(月)	11:30~	面接	

8. 合格発表

下記の日時にホームページ上で発表し、合格者本人宛に書面で通知します。

<第 1 回>	: 2025 年 11 月 10 日(月) 16:00
<第 2 回>	: 2026 年 3 月 18 日(水) 16:00

9. 入学手続

下記の期間内に入学手続を完了してください。入学手続完了者には入学許可書を交付します。

<第1回>	: 2025年11月11日(火) ~ 11月21日(金)
<第2回>	: 2026年3月19日(木) ~ 3月27日(金)

10. 納付金

(1) 入学手続時学納金

・入学金	:	200,000 円	(本学卒業生は免除)
・授業料(前期分)	:	400,000 円	
・後援会費	:	20,000 円	(入会金 5,000 円: 本学卒業生は免除、年会費前期 15,000 円)
入学手続時学納金合計	:	620,000 円	(本学卒業生は 415,000 円)

(2) 初年度学納金(9月)

・授業料(後期)	:	400,000 円	
・後援会費	:	15,000 円	(年会費後期 15,000 円)
初年度学納金(9月)合計	:	415,000 円	

(3) 2年次学納金

・授業料(年額)	:	800,000 円	
・後援会費	:	30,000 円	(年会費 30,000 円)
2年次学納金合計	:	830,000 円	

※入学金、授業料などの「経済支援制度」については、当該ページをご参照ください。

11. 入学辞退

入学手続完了後、やむを得ず入学を辞退する場合は、所定の手続きが必要になります。

速やかに「入学辞退届(本学様式)」を入試広報課まで電話で請求し、2026年3月31日(火)16:00までに提出してください。

入学金を除く学納金は、4月末日までに指定の口座に返還します。

なお期限までに「入学辞退届(本学様式)」の提出がない場合は、学納金等については、一切返還しませんのでご注意ください。

※一旦納入された入学金は返還しません。ご了承ください。

12. その他

(1) 出願に際しては、あらかじめ指導を希望する教員に連絡し、履修・研究計画等について確認をしてください。

指導を希望する教員への連絡方法が不明な場合は、入試広報課までご連絡ください。

(2) 入学願書を郵送する場合には書留郵便にて提出してください。締切日必着です。

(3) 一度提出した書類および検定料は返還いたしません。

(4) 入学を許可された者が卒業延期となった場合は、入学許可を取り消します。

(5) (4)の理由により入学許可を取り消された者は、前記「入学辞退」に従い、入学金を除く学納金の返還手続きをとります。

(6) 提出書類に重要事項の記載漏れや虚偽の記載があった場合は、合格発表後においても入学許可を取り消すことがあります。

13. 問合せ先

: 入試広報課 TEL 0120-068-222

E-mail: nyushi@hoku-iryo-u.ac.jp

〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢 1757

博士課程

教育理念・教育目的・教育目標・三方針
医療技術科学研究科 臨床検査学専攻 博士課程

教育理念

医療技術の進歩と医療環境の変化により高度化、多様化が進む保健・医療・福祉分野に対応するために、修士課程で修得した臨床検査学の専門知識、技術力を基盤とし、さらに独創的な研究活動を通して、地域社会の発展と人類の幸福に貢献することを医療技術科学研究科臨床検査学専攻(博士課程)の教育理念とする。

教育目的

医療技術科学研究科臨床検査学専攻(博士課程)の教育理念に沿って、臨床検査学研究を実践するための倫理観と深い学識、高度な研究能力を有し、保健・医療分野において指導的役割を担うことができる教育者・研究者の養成を本専攻の教育目的とする。

教育目標

医療技術科学研究科臨床検査学専攻(博士課程)の教育理念・教育目的に沿って、以下の教育目標を定める。

- ① 臨床検査学研究を実践するための高い倫理観を備えた人材の養成
- ② 臨床検査分野における深い学識を備えた人材の養成
- ③ 臨床検査学の高度な研究能力と教育的指導力を備えた人材の養成
- ④ 保健・医療における現状と課題を把握し、視野の広い判断能力・研究推進力を備えた人材の養成

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

医療技術科学研究科臨床検査学専攻(博士課程)では、臨床検査学研究を実践するための高い倫理観を備え、臨床検査学分野における深い学識および高度な研究能力・教育的指導力を身につけて、国内外の保健・医療分野の発展に貢献することを目指す以下のような熱意ある人を広く求める。

- ① 臨床検査学分野における基礎的研究を遂行し得る知識を有し、臨床検査学分野における最新の専門知識、高度な研究技法や研究機器の活用に関する知識および研究公正・研究安全に関する知識の修得に強い意欲を有する者
- ② 臨床検査学分野における課題を解決するための研究を立案できる知識を有し、研究遂行能力および研究を牽引するリーダーとしての教育的指導力の修得に強い意欲を有する者
- ③ 学術論文を読解できる英語力を有し、国内外の保健・医療分野に貢献するために研究成果を学術論文として社会に還元することに強い意欲を有する者

なお、入学者選抜区分ごとの入学希望者に求める能力、水準等の判定方法は以下のとおりである。適性を総合的に評価して入学者を選抜する。

「一般選抜」は、英語、臨床検査学領域に関する専門科目の筆記試験及び口述試験により修学に必要な学力を評価し、さらに履歴書、研究計画書などの出願書類より修学意欲及び研究計画の妥当性などについて評価する。

「社会人選抜」については、英語、小論文及び口述試験により論理的思考力、表現力及び修学に必要な学力を評価し、さらに履歴書、業務調書及び研究計画書などの出願書類より修学意欲及び研究計画の妥当性などについて評価する。

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

医療技術科学研究科臨床検査学専攻(博士課程)は、保健医療に携わる者に求められる高い倫理観と臨床検査学に関する深い専門性を持って、保健・医療の分野へ貢献する研究者としての育成を目的とし、学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)において示した能力を身につけるため以下の方針に基づいて教育課程を編成する。

- ① 研究者に求められる高い倫理観を身につけるため、全ての学生が履修する共通科目として生命医療倫理学特講を開設し、研究公正や研究安全を含む倫理の理解を深める。
- ② 臨床検査学研究を牽引する研究者として、研究動向の把握から研究立案の方法を見出し、研究課題解決のための研究手法を学び、研究遂行能力を身につけるため、最新臨床検査研究法特講を開設する。
- ③ 臨床検査学に関する高い専門性を身につけるため、専門領域科目を5つに区分し、生体機能解析学特講では最新の生体機能検査と解析方法、細胞病態学特講では造血腫瘍や頭頸部腫瘍を中心とした病態解析、生体情報解析学特講ではゲノムや細胞情報と病態形成機序、分析化学検査学特講では予防医学に繋がる分析化学検査、感染生物学特講では寄生虫および細菌感染の分子機構について学ぶ。各専門領域では、臨床検査学の研究者として、研究力を養うとともに高度な専門知識や研究遂行力を身につけるため、国際的な医療の動向から知識や技術を修得する。
- ④ 国内外の保健・医療や社会の現状と課題の把握に基づいた研究を遂行し、さらに成果を学術論文として発表することで医学の分野に還元できる能力を修得することを目標とした臨床検査学特別研究を開設する。
- ⑤ 学修成果の評価は、授業科目ごとに定めたシラバスにおいて学修目標・学修内容と評価方法を明確に提示するとともに、学修目標の達成度に基づいて厳格に行なう。

学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

医療技術科学研究科臨床検査学専攻(博士課程)の教育目標に基づき、以下の能力を修得させることで博士(臨床検査学)の学位を授与する。

- ① 臨床検査学の研究者に求められる研究公正や研究安全を含む倫理観を身につけていること。
- ② 臨床検査学研究を牽引する研究者として、最新の知識、高度な研究技法や研究機器の活用に関する知識を身につけていること。
- ③ 臨床検査学の高度な研究を立案・遂行する能力と教育的指導力を身につけていること。
- ④ 国内外の保健・医療分野の発展に貢献する研究内容を学術論文の形で発表することで社会へと還元できる能力を身につけていること。

医療技術科学研究科 臨床検査学専攻 博士課程
学生募集要項

【 一般選抜 】

【 社会人選抜 】

【 一般選抜 】

1. 募集人員

臨床検査学専攻： 2 名 （社会人選抜含む）

2. 出願資格

下記のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位を有する者、または 2026 年 3 月 31 日までに取得見込みの者
- (2) 外国において、(1)と同等の学位を有する者、または 2026 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (3) (1)、(2)と同等以上の学位または学力があると認められた者

3. 出願期間

2026 年 1 月 19 日(月) ～ 2 月 2 日(月) 17:00 必着

※出願に際しては、あらかじめ指導を希望する教員に連絡し、履修・研究計画等について確認をしてください。
指導を希望する教員への連絡方法が不明な場合は、入試広報課までご連絡ください。

4. 出願手続

入学志願者は、各回の出願期間内に下記の書類を入試広報課に提出、又は郵送してください。

- (1) 入学願書A・B・C票 *
- (2) 修士論文要旨（任意様式）
- (3) 修士課程成績証明書（最終出身機関長が発行し、厳封したもの）
- (4) 修士課程修了証明書、又は修了見込み証明書
- (5) 研究計画書 *
- (6) 履歴書 *
- (7) 受験承諾書（就業中の者のみ、勤務先代表者の承諾書）*
- (8) 受験票送付用封筒（郵送希望者のみ宛先明記のうえ、410 円分の切手を貼付すること）

「*」を付した書類は本学指定用紙(本募集要項に添付)

5. 入学検定料

入学検定料： 30,000 円 ※ 振替払込請求書兼受領証、又は払込受領証を入学願書C票に貼付すること。

6. 選考方法

学力試験、口述試験、提出書類等を総合して合格者を決定する。

7. 学力試験

試験日	時間	試験科目	試験会場
2026 年 2 月 13 日(金)	9:30～11:00	専門科目	札幌あいの里キャンパス (札幌市北区あいの里 2 条 5 丁目)
	11:30～13:00	外国語 *	
	14:00～	口述試験	

* 辞書使用可(電子辞書は不可)

8. 合格発表

下記の日時にホームページ上で発表し、合格者本人宛に書面で通知します。

2026 年 2 月 19 日(木) 16:00

9. 入学手続

下記の期間内に入学手続を完了してください。入学手続完了者には入学許可書を交付します。

2026年2月20日(金) ~ 3月6日(金)

10. 納付金

(1) 入学手続時学納金

・入学金	:	200,000 円	(本学卒業生は免除)
・授業料(前期分)	:	375,000 円	
・後援会費	:	20,000 円	(入会金 5,000 円:本学卒業生は免除、年会費前期 15,000 円)
入学手続時学納金合計	:	595,000 円	(本学卒業生は 390,000 円)

(2) 初年度学納金(9月)

・授業料(後期)	:	375,000 円	
・後援会費	:	15,000 円	(年会費後期 15,000 円)
初年度学納金(9月)合計	:	390,000 円	

(3) 2年次学納金

・授業料(年額)	:	750,000 円	
・後援会費	:	30,000 円	(年会費 30,000 円)
2年次学納金合計	:	780,000 円	

※入学金、授業料などの「経済支援制度」については、当該ページをご参照ください。

11. 入学辞退

入学手続完了後、やむを得ず入学を辞退する場合は、所定の手続きが必要になります。

速やかに「入学辞退届(本学様式)」を入試広報課まで電話で請求し、2026年3月31日(火)16:00までに提出してください。

入学金を除く学納金は、4月末日までに指定の口座に返還します。

なお期限までに「入学辞退届(本学様式)」の提出がない場合は、学納金等については、一切返還しませんのでご注意ください。

※一旦納入された入学金は返還しません。ご了承ください。

12. その他

(1) 出願に際しては、あらかじめ指導を希望する教員に連絡し、履修・研究計画等について確認をしてください。

指導を希望する教員への連絡方法が不明な場合は、入試広報課までご連絡ください。

(2) 入学願書を郵送する場合には書留郵便にて提出してください。締切日必着です。

(3) 一度提出した書類および検定料は返還いたしません。

(4) 入学を許可された者が卒業延期となった場合は、入学許可を取り消します。

(5) (4)の理由により入学許可を取り消された者は、前記「入学辞退」に従い、入学金を除く学納金の返還手続をとります。

(6) 提出書類に重要事項の記載漏れや虚偽の記載があった場合は、合格発表後においても入学許可を取り消すことがあります。

13. 問合せ先

: 入試広報課 TEL 0120-068-222

E-mail: nyushi@hoku-iryo-u.ac.jp

〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢 1757

【 社会人選抜 】

1. 募集人員

臨床検査学専攻： 2 名 （一般選抜含む）

2. 出願資格

2025 年 4 月 1 日時点で、下記のいずれかに該当する者で、関連の専門領域で実務経験を有する者

- (1) 修士の学位を有する者、又は 2025 年 3 月 31 日までに取得見込みの者
- (2) 外国において、(1)と同等の学位を有する者、又は 2025 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (3) (1)、(2)と同等以上の学位または学力があると認められた者

3. 出願期間

2026 年 1 月 19 日(月) ～ 2 月 2 日(月) 17:00 必着

※出願に際しては、あらかじめ指導を希望する教員に連絡し、履修・研究計画等について確認をしてください。
指導を希望する教員への連絡方法が不明な場合は、入試広報課までご連絡ください。

4. 出願手続

入学志願者は、各回の出願期間内に下記の書類を入試広報課に提出、又は郵送してください。

- (1) 入学願書A・B・C票 *
- (2) 修士論文要旨（任意様式）
- (3) 修士課程成績証明書（最終出身機関長が発行し、厳封したもの）
- (4) 修士課程修了証明書、又は修了見込み証明書
- (5) 研究計画書 *
- (6) 履歴書 *
- (7) 業務調書 *
- (8) 受験承諾書（就業中の者のみ、勤務先代表者の承諾書） *
- (9) 受験票送付用封筒（郵送希望者のみ宛先明記のうえ、410 円分の切手を貼付すること）

「*」を付した書類は本学指定用紙(本募集要項に添付)

5. 入学検定料

入学検定料： 30,000 円 ※ 振替払込請求書兼受領証、又は払込受領証を入学願書C票に貼付すること。

6. 選考方法

学力試験、口述試験、提出書類等を総合して合格者を決定する。

7. 学力試験

試験日	時間	試験科目	試験会場
2026 年 2 月 13 日(金)	9:30～11:00	小論文	札幌あいの里キャンパス (札幌市北区あいの里 2 条 5 丁目)
	11:30～13:00	外国語 *	
	14:00～	口述試験	

* 辞書使用可(電子辞書は不可)

8. 合格発表

下記の日時にホームページ上で発表し、合格者本人宛に書面で通知します。

2026 年 2 月 19 日(木) 16:00

9. 入学手続

下記の期間内に入学手続を完了してください。入学手続完了者には入学許可書を交付します。

2026年2月20日(金) ~ 3月6日(金)

10. 納付金

(1) 入学手続時学納金

・入学金	:	200,000 円	(本学卒業生は免除)
・授業料(前期分)	:	375,000 円	
・後援会費	:	20,000 円	(入金金 5,000 円:本学卒業生は免除、年会費前期 15,000 円)
入学手続時学納金合計	:	595,000 円	(本学卒業生は 390,000 円)

(2) 初年度学納金(9月)

・授業料(後期)	:	375,000 円	
・後援会費	:	15,000 円	(年会費後期 15,000 円)
初年度学納金(9月)合計	:	390,000 円	

(3) 2年次学納金

・授業料(年額)	:	750,000 円	
・後援会費	:	30,000 円	(年会費 30,000 円)
2年次学納金合計	:	780,000 円	

※入学金、授業料などの「経済支援制度」については、当該ページをご参照ください。

11. 入学辞退

入学手続完了後、やむを得ず入学を辞退する場合は、所定の手続きが必要になります。

速やかに「入学辞退届(本学様式)」を入試広報課まで電話で請求し、2026年3月31日(火)16:00までに提出してください。

入学金を除く学納金は、4月末日までに指定の口座に返還します。

なお期限までに「入学辞退届(本学様式)」の提出がない場合は、学納金等については、一切返還しませんのでご注意ください。

※一旦納入された入学金は返還しません。ご了承ください。

12. その他

(1) 出願に際しては、あらかじめ指導を希望する教員に連絡し、履修・研究計画等について確認をしてください。

指導を希望する教員への連絡方法が不明な場合は、入試広報課までご連絡ください。

(2) 入学願書を郵送する場合には書留郵便にて提出してください。締切日必着です。

(3) 一度提出した書類および検定料は返還いたしません。

(4) 入学を許可された者が卒業延期となった場合は、入学許可を取り消します。

(5) (4)の理由により入学許可を取り消された者は、前記「入学辞退」に従い、入学金を除く学納金の返還手続をとります。

(6) 提出書類に重要事項の記載漏れや虚偽の記載があった場合は、合格発表後においても入学許可を取り消すことがあります。

13. 問合せ先

: 入試広報課 TEL 0120-068-222

E-mail: nyushi@hoku-iryo-u.ac.jp

〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢 1757

修士課程・博士課程
共通

【 経済支援制度 】

【1】 入学金免除

本学の卒業生(※)が本学大学院に進学する場合、入学金を免除します。

※ 北海道医療大学、北海道医療大学大学院のいずれかを卒業または修了した者

【2】 学校法人東日本学園 大学院生奨学金

次の1～4のいずれかの要件を備え、なおかつ試験成績並びに面接の結果により、人物並びに成績優秀で奨学金の給付が適当と認められた場合、入学金が免除となります。

また、4に該当する場合は授業料 30%も免除となります。

1. 北海道医療大学歯学部附属歯科衛生士専門学校、札幌医療福祉専門学校のいずれかを卒業した者
2. 北海道医療大学認定看護師研修センターを修了した者
3. 本学と連携協定を結んでいる医療機関・社会福祉施設等に勤務し、社会人大学院生として入学した者
4. 国外の大学・大学院等を卒業もしくは修了した外国籍を持つ者

※連携協定機関の詳細は、入試広報課までお問い合わせください。

【3】 学校法人東日本学園奨学金

人物・学業ともに優秀で、経済的理由により修学困難な方に貸与されます。無利子で、10年以内の均等年賦返還を原則とします。

- 修士課程 年額 600,000 円 (無利子)
- 博士課程 年額 800,000 円 (無利子)

※募集時期は、毎年度 4 月(入学後)です。

【4】 日本学生支援機構

第一種(無利子)奨学金と第二種奨学金(有利子)があります。

詳細は、学生支援機構ホームページでご確認ください。

※募集時期は、毎年度 4 月(入学後)です。

<貸与金額>

種類	修士課程	博士課程
第一種奨学金	50,000 円 又は 88,000 円	80,000 円 又は 122,000 円
第二種奨学金	50,000 円・80,000 円・100,000 円・130,000 円・150,000 円のいずれか	

【5】 日本学生支援機構 授業料後払い制度

大学院修士課程(博士前期課程)の在籍者が、在学中は授業料を納付せず、修了後の所得等に応じて納付(後払い)できる制度です。対象者は、日本学生支援機構の修士段階を対象とした第一種奨学金と同様の家計基準を満たす者。

併せて生活費奨学金の貸与を受けることができます。(生活費奨学金のみの貸与はできません。)

なお、授業料以外の入学金や後援会費等は支援の対象となりません。

※希望される場合は、所定の手続きが必要になりますので、出願時に入試広報課までご連絡ください。

※詳細については以下の本学 HP よりご確認ください。

<https://sites.google.com/hoku-iryu-u.ac.jp/daigakuin-yoko/top>

【 大学院 長期履修制度 】

●長期履修制度を利用する場合は、所定の手続きが必要です。

札幌あいの里キャンパス 医療技術学課(TEL 011-778-8931)までご連絡ください。

【1】 長期履修制度とは

学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを希望する場合に、その計画的な履修を認める制度で、仕事などとの両立を図りながら修了を目指すことができる制度です。

【2】 対象者

有職者(正規職員以外も含み、主としてその収入で生計を立てている者)、出産、育児、介護、その他のやむを得ない事情により、フルタイム学生としての就学が困難な事情があることを要件とします。

【3】 長期履修期間及び在学可能期間

	標準修業年限	長期履修期間	在学可能期間
修士課程	2年	3年又は4年	4年(標準修業年限2年×2)
博士課程	3年	4年又は6年	6年(標準修業年限3年×2)

※在学可能期間の範囲内で、1年単位で長期履修期間を定めることができます

※休学期間は、上記の期間に含まれません。

※長期履修の有無にかかわらず、在学可能期間内に修了することができない場合には除籍の対象となります。

【4】 授業料

標準修業年限の授業料に相当する額を、次の計算式により分割納入していただきます。

● $授業年限 = 当該研究科の授業料年額 \times 標準修業年限 \div 許可された長期履修期間の年数$
(10円未満の端数があるときは、これを切り上げる。)

なお、長期履修期間の変更(短縮又は延長)を認められた場合の授業料の年額は、次の計算式によります。

● $授業年限 = (当該研究科の授業料年額 \times 標準修業年限 - すでに納入した授業料の総額) \div 許可された長期履修期間の年数$ (10円未満の端数があるときは、これを切り上げる。)

(例)臨床検査学専攻修士課程の学生の標準修業年限は2年であるが、長期履修制度により許可された修業年限が3年の場合の授業料年額

▶ $800,000 \text{円} \times 2 \text{年} \div 3 \text{年} = 533,333 \text{円}$

区分	各年度の授業料納入額			修了までの授業料総額
	1年目	2年目		
一般学生				1,600,000円
	800,000円	800,000円		
長期履修学生	1年目	2年目	3年目	1,600,000円
	533,600円	533,200円	533,200円	

(例)履修期間を短縮した場合

臨床検査学専攻修士課程の学生の標準修業年限は2年であるが、1年目を終えて当初予定の長期履修期間4年を3年に短縮した場合

区分	各年度の授業料納入額				修了までの授業料総額
	1年目	2年目	3年目	4年目	
A					1,600,000円
	400,000円	400,000円	400,000円	400,000円	
B	1年目	2年目	3年目		1,600,000円
	400,000円	600,000円	600,000円		

(A)・・・当初の4年の場合の授業料

(B)・・・当初4年の長期履修制度を、1年目を終えて3年に変更した場合の授業料

修士課程

教育課程の概要

授業科目の概要

博士課程

教育課程の概要

授業科目の概要

(お問合せ先)

北海道医療大学 入試広報課

TEL 0120-068-222

E-mail nyushi@hoku-iryo-u.ac.jp

〒061-0293

北海道石狩郡当別町金沢1757